

# 様々な医療施設様で

## ICTweb(アイシーティーウェブ)

# が活躍しています！



感染管理支援システム

### 活躍シーン紹介

ICTwebを院内業務の中で上手に利用することで、たくさんのメリットをご享受いただけます。

#### Case. 1 A病院 様

デバイスサーベイランスが簡単にできるようになりました！  
院内の状況評価や活動成果も一目で確認できてとってもグッド。

ICTweb導入前は各病棟の看護師にデバイスの挿入情報を資料化してもらいそれを収集後、ICN(感染管理認定看護師)にて取りまとめてデバイスサーベイランスを実施していましたが、これがなかなか大変でした。

ICTweb導入してからは、電子カルテに看護師の日々の観察としてデバイスの挿入や抜去等の情報を登録してもらうだけでデバイスの情報を集めることができるようになったので、とっても楽になって助かっています。

更に、ICTweb上で体温等の情報も合わせて表示されるので感染疑いの患者などを簡単に確認できるようになり、いいですね。

また、感染率についてもワンクリックでデバイス別感染率を期間別に表示したり、前年の同期間と比較したりできるため、院内の現在の状況評価や制御部としての活動成果を、目に見える形で簡単に確認できるようになって、いや～もう手放せませんね。



## Case. 2

### B医療センター 様

患者に関する様々な情報が1画面で確認できるってやっぱりいい！  
利用者別に個別表示設定もできるから、みんなに優しい。

電子カルテでは、バイタル・検査結果などを知るためにそれぞれの画面を表示しなければならず面倒なのですが、ICTwebでは直近2週間のバイタルや検査結果、デバイス挿入状況、投薬状況など知りたい情報が1画面にまとまっているので手間もかからず、とっても見やすくいいんですね。

また、ユーザ個別に表示項目を選択・保存できるので、ログインすればすぐにユーザの好みの形で情報を確認することができます。これってホント、痒い所に手が届いていますよね。



## Case. 3

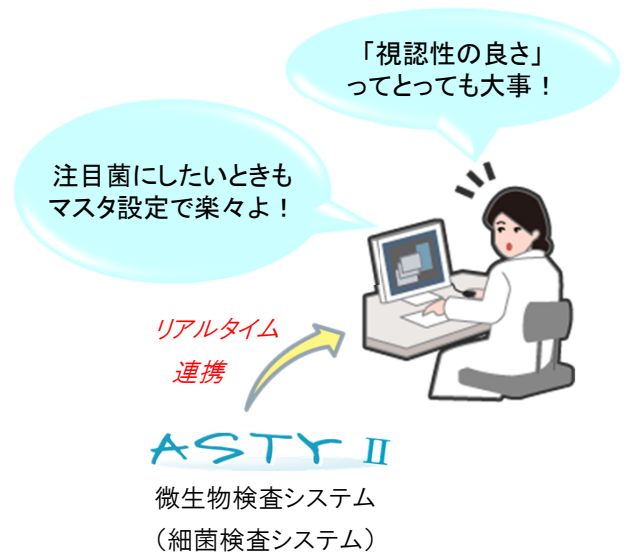
### C医療センター 様

注目したい菌の検出状況がとってもわかり易いです。  
しかも、注目菌にしたいときはマスタ設定だけでOKだなんて。ステキ。

MRSAやMDRPだけでなく、2剤耐性緑膿菌など感染制御部として注目したい菌をマスタ登録するだけで、簡単に抽出できるようになりました。更に細菌検査システム(ASTY II)と連携しているので、リアルタイムに情報が更新されて最新の新規・継続患者情報をすぐに知ることができてとっても助かります！

システムが稼働してからしばらく経ってから、CRE(カルバペネム耐性腸内細菌)について注目する必要があるのですが、マスタを追加するだけで簡単に追加できました。ホント楽々！

マスタ追加する前のCRE対象検体については、細菌検査システム(ASTY II)から 結果を再送信することで追うことができるのでこちらも抜け目なく対応できてますよね。



#### ◆他にもこんなお声をいただいています！

・抗菌薬の投与情報についても、機能が充実していいですね。

投与日数指定検索ができたり、隔日投与と患者も検索できるのでとっても便利！

AUD(抗菌薬使用密度)は科別・病棟別にチェックOKだし、年齢を条件に小児患者を除けて評価も簡単です！

・手術部位感染サーベイランス(SSI)も充実していて、JANISへの報告も簡単にできるのでとても便利です！

#### オネストメディカルシステムシリーズに関する情報

WEBサイト：<http://www.honest.co.jp>

メール：[eigyo@honest.co.jp](mailto:eigyo@honest.co.jp)

#### 株式会社オネスト

本社 / 〒170-6038 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 38階

